

通色素検査＜子宮鏡下選択的卵管通色素検査＞のご案内

子宮鏡下通色素検査は、内視鏡の先端から細いチューブを出し、卵管口に挿入して色素を注入し、卵管の通過性を確かめる検査です。

検査が必要な方

- ・子宮卵管造影検査の結果で卵管の狭窄、閉塞が疑われた方
- ・子宮卵管造影検査が出来ない方

検査日	検査は予約制です。月経が開始してから、TELにてご予約ください。 月経5-7日目に、「通色素検査」の項目でご予約ください。 ※ 必ずナプキンをお持ちください。
注意事項	検査を行う月経周期は、検査が終わるまで避妊してください。 体調が悪いときは、検査を中止します。あらかじめお申し出ください。 検査当日は、お子様をお連れにならないようにお願いします。
来院時の流れ および 注意事項	基礎体温記入、採尿をしてお待ちください。 受付→診察室にて超音波検査→子宮鏡挿入・卵管通色素検査→医師から結果説明→ 抗生剤処方 検査後は、痛みや出血が多少起こることがあります。症状が強く出ている・続いている場合は、速やかに当院までご連絡ください。
連絡先	ウィメンズ・クリニック大泉学園 03-5935-1010